



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 GMB(株)

コード番号 7214 URL <http://www.gmb.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 松岡 信夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 金本 現一

TEL 0745-44-1911

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日

平成26年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	31,668	11.8	1,094	31.2	914	△23.4	340	△29.3
26年3月期第2四半期	28,336	20.6	833	△31.0	1,193	14.7	482	9.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 333百万円 (△85.9%) 26年3月期第2四半期 2,362百万円 (144.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	65.42	—
26年3月期第2四半期	92.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
27年3月期第2四半期	60,070		28,325	34.5			3,975.44	
26年3月期	58,514		28,284	35.6			3,992.76	

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 20,717百万円 26年3月期 20,807百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
27年3月期	—	20.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,800	12.2	2,400	13.7	1,900	△15.6	800	△9.3	153.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

GMB RUS TOGLIATTI LLC
新規 2社 (社名) GMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S.R. 、除外 1社 (社名)
L.

(注)詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	5,212,440 株	26年3月期	5,212,440 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	1,029 株	26年3月期	1,029 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	5,211,411 株	26年3月期2Q	5,211,411 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページ「1. 経営成績(1)経営成績に関する説明」を参照してください。

2. 決算補足説明資料については、決算説明会の開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
平成27年3月期 第2四半期決算短信 補足説明資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、わが国においては、消費税増税前の駆け込み需要の反動が大きく、景気の先行きに不透明感が見られ始め、海外においても、米国の景気の回復基調は継続している一方で、中国などの新興国における経済成長の鈍化や中東やウクライナ情勢の地政学リスクに伴う金融市場などの混乱など、世界的な景気の不透明感が続いております。また、自動車業界においては、中国、北米、欧州市場などの需要が堅調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループにおいては、韓国・中国における新車用部品の販売が順調に推移し、円高修正による影響もあって販売は回復基調となりました。また、海外拠点の人件費の増加や日本における輸入コストの上昇などに対し、新車用・補修用両市場において取扱製品の増加や販路拡大による一層の販売拡大とコスト競争力の強化などに努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が31,668百万円（前年同四半期比11.8%増）、営業利益は1,094百万円（同31.2%増）となり、経常利益は914百万円（同23.4%減）、四半期純利益は340百万円（同29.3%減）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、韓国・中国の新車用部品市場においてバルブスプールの販売が増加したことなどにより、売上高は18,224百万円（前年同四半期比14.3%増）となりました。

エンジン部品部門は、海外補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売増加などにより、売上高は7,638百万円（同15.2%増）となりました。

ベアリング部門は、海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少した一方で、取扱製品を拡大したこともあり、売上高は5,699百万円（同0.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、第1四半期連結会計期間より「欧州」を新たに追加し、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」及び「欧州」の6つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

① 日本

海外補修用部品の輸出が増加したものの、固定費の高止まりや円安による輸入コストの上昇などの結果、売上高6,561百万円（前年同四半期比3.1%増）、セグメント損失175百万円（前年同四半期は98百万円の利益）となりました。

② 米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において補修用ウォーターポンプの販売が増加したことなどの結果、売上高3,525百万円（同23.7%増）、セグメント利益72百万円（同18.7%増）となりました。

③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において韓国自動車メーカーや系列部品メーカー向けにバルブスプールなどの新車用部品の販売が増加したことや、人件費などの固定費増加を調達コスト削減努力で吸収したことなどの結果、売上高19,980百万円（同11.3%増）、セグメント利益1,001百万円（同11.4%増）となりました。

④ 中国

製造拠点である連結子会社2社及び調達・物流拠点の連結子会社1社において、中国新車用部品市場におけるバルブスプールの販売が増加したことなどの結果、売上高1,395百万円（同43.4%増）、セグメント利益66百万円（前年同四半期は31百万円の損失）となりました。

⑤ タイ

タイ国内向けウォーターポンプの販売が増加したことや為替相場の改善やコスト削減努力などの結果、売上高227百万円（同9.1%増）、セグメント利益161百万円（前年同四半期は86百万円の損失）となりました。

⑥ 欧州

第1四半期連結会計期間において、ロシア及びルーマニアにそれぞれGMB RUS TOGLIATTI LLC及びGMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S. R. L.を新規設立により連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメント「欧州」を新たに追加しております。

なお、当該子会社は操業準備中のため、当第2四半期連結累計期間は貸借対照表のみ連結しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前四半期純利益が900百万円(前年同四半期比25.2%減)となるなど収入が減少し、有形固定資産の取得による支出が2,179百万円(同43.5%増)となったものの、短期・長期借入金、社債、リースによる資金調達額が1,602百万円(同99.1%増)、減価償却費が1,538百万円(同11.8%増)となるなどした結果、期末残高は746百万円増加して5,765百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,629百万円(前年同四半期比6.7%減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が900百万円(同25.2%減)、仕入債務の減少額が397百万円(前年同四半期は702百万円の獲得)、法人税等の支払額が362百万円(前年同四半期比222.4%増)と収入が減少した一方で、減価償却費が1,538百万円(同11.8%増)となったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,171百万円(同30.7%増)となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が2,179百万円(同43.5%増)となったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,353百万円(同123.0%増)となりました。これは主に、短期・長期借入金、社債、リースによる資金調達額が1,602百万円(同99.1%増)となったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期の業績予想につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間に、GMB RUS TOGLIATTI LLC及びGMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S.R.L.を新規設立したことに伴い、連結の範囲に含めております。

なお、GMB RUS TOGLIATTI LLCは、平成26年1月7日付適時開示資料「ロシアでの孫会社設立に関するお知らせ」にて設立をお知らせした、仮称段階のSAMARA GMB AUTOMOTIVE, LLC.から社名変更したものであり、GMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S.R.L.は、平成26年3月3日付適時開示資料「ルーマニアでの孫会社設立に関するお知らせ」にて設立をお知らせした、仮称段階のROMANIA GMB AUTOMOTIVE S.R.L.から社名変更したものであります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が67,802千円増加し、利益剰余金が43,800千円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ514千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,737,763	7,244,277
受取手形及び売掛金	13,302,137	13,467,777
商品及び製品	5,113,597	4,951,142
仕掛品	4,050,852	4,210,549
原材料及び貯蔵品	3,090,834	2,968,422
未収還付法人税等	35,941	27,449
繰延税金資産	287,100	348,384
その他	1,168,255	1,313,441
貸倒引当金	△156,931	△192,748
流動資産合計	33,629,550	34,338,696
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,372,300	5,337,404
機械装置及び運搬具(純額)	10,750,224	10,283,467
土地	6,210,376	6,207,924
建設仮勘定	500,211	1,507,713
その他(純額)	479,700	558,130
有形固定資産合計	23,312,813	23,894,640
無形固定資産		
その他	328,232	339,092
無形固定資産合計	328,232	339,092
投資その他の資産		
投資有価証券	377,658	544,600
繰延税金資産	462,179	508,738
その他	542,554	487,185
貸倒引当金	△138,219	△42,245
投資その他の資産合計	1,244,172	1,498,278
固定資産合計	24,885,217	25,732,011
資産合計	58,514,768	60,070,707

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,932,145	6,481,394
短期借入金	8,694,017	8,830,168
1年内償還予定の社債	560,000	430,000
1年内返済予定の長期借入金	1,452,182	1,451,141
未払法人税等	358,375	263,577
繰延税金負債	451,915	477,609
賞与引当金	165,260	166,176
製品保証引当金	255,909	264,924
その他	2,672,273	3,011,757
流動負債合計	21,542,079	21,376,749
固定負債		
社債	230,000	30,000
長期借入金	5,346,739	7,119,622
繰延税金負債	43,225	31,811
退職給付に係る負債	2,488,795	2,628,349
役員退職慰労引当金	261,300	266,700
その他	318,001	292,347
固定負債合計	8,688,061	10,368,832
負債合計	30,230,141	31,745,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	838,598	838,598
資本剰余金	988,000	988,000
利益剰余金	17,412,832	17,605,724
自己株式	△2,022	△2,022
株主資本合計	19,237,408	19,430,300
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,426	19,391
為替換算調整勘定	1,564,453	1,276,067
退職給付に係る調整累計額	△8,383	△8,123
その他の包括利益累計額合計	1,570,496	1,287,334
少数株主持分	7,476,722	7,607,490
純資産合計	28,284,627	28,325,125
負債純資産合計	58,514,768	60,070,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	28,336,797	31,668,403
売上原価	23,765,816	26,471,835
売上総利益	4,570,980	5,196,568
販売費及び一般管理費	3,737,194	4,102,364
営業利益	833,785	1,094,204
営業外収益		
受取利息	22,385	27,236
為替差益	501,525	—
受取保険金	4,334	—
負ののれん償却額	5,496	—
貸倒引当金戻入額	—	65,287
持分法による投資利益	35,129	9,360
その他	24,428	73,867
営業外収益合計	593,299	175,751
営業外費用		
支払利息	180,766	199,934
手形売却損	34,488	31,782
為替差損	—	101,580
その他	18,427	22,506
営業外費用合計	233,682	355,804
経常利益	1,193,403	914,151
特別利益		
固定資産売却益	400	6,590
負ののれん発生益	17,628	—
特別利益合計	18,028	6,590
特別損失		
固定資産売却損	961	12,710
固定資産除却損	1,836	5,878
役員退職慰労金	4,900	2,100
持分変動損失	1,145	—
特別損失合計	8,842	20,689
税金等調整前四半期純利益	1,202,589	900,052
法人税等	339,870	208,128
少数株主損益調整前四半期純利益	862,718	691,924
少数株主利益	380,516	351,003
四半期純利益	482,202	340,920

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	862,718	691,924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,250	4,964
為替換算調整勘定	1,468,615	△356,299
退職給付に係る調整額	—	260
持分法適用会社に対する持分相当額	18,789	△7,561
その他の包括利益合計	1,499,656	△358,636
四半期包括利益	2,362,375	333,288
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,526,221	57,759
少数株主に係る四半期包括利益	836,154	275,528

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,202,589	900,052
減価償却費	1,375,646	1,538,356
負ののれん償却額	△5,496	—
負ののれん発生益	△17,628	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,243	△57,089
賞与引当金の増減額 (△は減少)	31,007	915
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	34,206	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	68,472
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	14,831	9,635
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,000	5,400
受取利息及び受取配当金	△23,041	△28,457
支払利息	180,766	199,934
為替差損益 (△は益)	△430,503	274,836
有形固定資産除売却損益 (△は益)	2,397	11,998
持分変動損益 (△は益)	1,145	—
持分法による投資損益 (△は益)	△35,129	△9,360
売上債権の増減額 (△は増加)	△764,304	△164,109
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△406,201	△47,162
仕入債務の増減額 (△は減少)	702,864	△397,232
その他	145,473	△142,372
小計	2,006,866	2,163,818
利息及び配当金の受取額	26,865	27,798
利息の支払額	△173,990	△198,994
法人税等の支払額	△112,496	△362,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,747,244	1,629,886
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,036,381	△1,352,273
定期預金の払戻による収入	1,079,843	1,565,369
有形固定資産の取得による支出	△1,519,227	△2,179,450
有形固定資産の売却による収入	9,206	8,754
無形固定資産の取得による支出	△20,076	△42,791
投資有価証券の取得による支出	△105,239	△172,734
投資有価証券の売却による収入	—	9,770
子会社株式の取得による支出	△75,355	—
貸付金の回収による収入	2,958	33,214
その他	3,546	△41,029
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,660,725	△2,171,170

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,947,734	7,035,183
短期借入金の返済による支出	△4,327,677	△6,862,229
長期借入れによる収入	1,219,243	2,614,699
長期借入金の返済による支出	△930,633	△838,633
セール・アンド・リースバックによる収入	—	39,012
リース債務の返済による支出	△74,090	△55,959
社債の償還による支出	△30,000	△330,000
配当金の支払額	△104,228	△104,228
少数株主への配当金の支払額	△93,476	△144,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	606,871	1,353,083
現金及び現金同等物に係る換算差額	209,925	△65,543
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	903,315	746,256
現金及び現金同等物の期首残高	3,337,365	5,018,951
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,240,681	5,765,208

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	6,363,472	2,848,716	17,954,310	972,561	208,075	28,347,135	△10,338	28,336,797
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,075,861	5,521	1,241,633	3,367,099	1,458,619	8,148,735	△8,148,735	—
計	8,439,333	2,854,238	19,195,944	4,339,660	1,666,694	36,495,870	△8,159,073	28,336,797
セグメント利益又は損失 (△)	98,647	60,962	899,677	△31,800	△86,873	940,613	△106,828	833,785

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△10,338千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△106,828千円は、セグメント間取引消去△23,908千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△82,919千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	6,561,680	3,525,109	19,980,762	1,395,085	227,005	31,689,642	△21,239	31,668,403
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,558,938	1,668	1,535,867	3,554,232	1,756,425	8,407,132	△8,407,132	—
計	8,120,618	3,526,777	21,516,629	4,949,318	1,983,430	40,096,774	△8,428,371	31,668,403
セグメント利益又は損失 (△)	△175,632	72,346	1,001,977	66,798	161,934	1,127,423	△33,219	1,094,204

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△21,239千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△33,219千円は、セグメント間取引消去38,533千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△71,753千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

会計方針の変更に記載の通り、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、事業セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の日本のセグメント損失は514千円増加しております。

(報告セグメントの追加)

第1四半期連結会計期間において、ロシア及びルーマニアにそれぞれGMB RUS TOGLIATTI LLC及びGMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S.R.L.を新規設立により連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメント「欧州」を新たに追加しております。

なお、当該子会社は操業準備中のため、当第2四半期連結累計期間は貸借対照表のみの連結としており、当第2四半期連結累計期間における売上高及びセグメント利益又は損失(△)の金額に関する情報は記載しておりません。

4. 補足情報

平成27年3月期 第2四半期決算短信 補足説明資料

(1) 連結業績概要

(単位：百万円)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	13,373	14,963	14,273	16,054	15,459	16,208		
営業利益 (同利益率)	377 (2.8%)	456 (3.0%)	557 (3.9%)	720 (4.5%)	460 (3.0%)	633 (3.9%)		
経常利益 (同利益率)	620 (4.6%)	572 (3.8%)	491 (3.4%)	566 (3.5%)	435 (2.8%)	478 (2.9%)		
税引前四半期純利益 (同利益率)	620 (4.6%)	582 (3.9%)	491 (3.4%)	568 (3.5%)	432 (2.8%)	467 (2.9%)		
四半期純利益 (同利益率)	262 (2.0%)	219 (1.5%)	205 (1.4%)	193 (1.2%)	155 (1.0%)	185 (1.1%)		

(2) キャッシュ・フロー関連

(単位：百万円)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
営業CF	△27	1,774	1,705	760	△24	1,653		
投資CF	△780	△879	△1,226	△498	△636	△1,534		
財務CF	111	495	42	△360	△65	1,418		
設備投資額	845	742	779	1,117	680	1,796		
減価償却費	661	714	765	838	755	782		

(3) 製品の品目分類別売上高

(単位：百万円)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
駆動・伝達及び操縦装置部品	7,586	8,351	7,833	9,183	9,025	9,198		
エンジン部品	3,159	3,470	3,424	3,533	3,787	3,850		
ベアリング	2,584	3,093	2,958	3,282	2,587	3,111		
その他	42	48	56	54	59	47		
計	13,373	14,963	14,273	16,054	15,459	16,208		

(4) セグメント別売上高（外部顧客に対する売上高）

(単位：百万円)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
日本	3,116	3,246	3,266	3,262	3,284	3,277		
米国	1,305	1,543	1,608	1,574	1,720	1,804		
韓国	8,507	9,446	8,837	10,351	9,668	10,312		
中国	348	624	542	769	684	710		
タイ	95	112	66	141	111	115		
調整額	0	△9	△47	△45	△10	△10		
計	13,373	14,963	14,273	16,054	15,459	16,208		

(5) セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	平成26年3月期				平成27年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
日本	44	54	△1	△35	△104	△71		
米国	28	32	41	△8	37	34		
韓国	366	532	378	739	438	563		
中国	△24	△7	105	19	△28	95		
タイ	△23	△63	60	14	98	63		
調整額	△13	△93	△27	△8	18	△51		
計	377	456	557	720	460	633		